



北海道ソフトバレーボール連盟 便り



平成27年11月20日 27年-04
北海道ソフトバレーボール連盟
総務副委員長(広報担当) 滝本 久子
〒047-0034 小樽市緑3丁目10-26
TEL・FAX 0134-25-8706
E-mail taki3@s3.dion.ne.jp

平成27年度 余市ソフトバレーボール連盟 審判講習会へ出席して

10月25日余市町総合体育館にて審判講習会が開催され、私がお手伝いに行ってきました。当日は、みぞれ交じりの悪天候でしたが、地元余市連盟のサークルの方をはじめ小樽連盟からも参加され総勢26名で熱心に研修が行われました。

研修は、座学で今年度の変更点のみを短時間の説明で終了させ、多くの時間を実技にまわし行われました。

実技では、受講生が交代でモデルチームとしてゲームを行い、中村理事長と新田審判委員長が中心になり問題が発生の都度、ゲームを止めて全員に説明されており、普段曖昧だった事柄も皆さん理解されていたように感じました。



受講者の中にはすぐにでも公認審判の資格を取れそうな方もいらっしゃいました。また、初めて受講された方もいましたが和やかな雰囲気の中、緊張しながらも審判台に立ちアドバイスを受けたことで皆さん自信を付けたことと思います。外は寒かったですが、芳賀会長をはじめ皆様のソフトバレーに対する熱意を感じながら帰ってきました。来年も是非この講習会のお手伝いをさせて下さい。

北海道ソフトバレーボール連盟 審判委員長 長谷辰美



全国大会に出場して

第23回 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバル

平成27年10月10日(土)~12日(月)
大阪府 枚方市

【Pure (函館連盟) 太田 広 康】

10月10日から大阪枚方市立総合体育館を会場として行われた全国ソフトバレー・シルバーフェスティバル大阪枚方大会に北海道代表として参加してきました。

私達Pureは、昨年よりこのシルバー大会の参加年齢を満たすことが出来て、今年度も5月に行われた北海道予選に出場し、接戦の末何とか勝利して全国大会に参加することが出来ました。

当日の大阪は日中の気温が20度を超え暖かくこちらの良い気候の中試合をすることが出来ました。

一日目の予選リーグは新潟県ブル刈羽さん、静岡県SVC三島さんと戦い、一勝一敗で残念ながら決勝リーグは2位リーグの戦いになりました。

そしてその夜は反省会? 作戦会議? を大阪のソウルフードを頂きながら、しっかりとじっくりと腰を据えすぎた感がありましたが楽しく行いました。

さて、二日目の決勝は地元大阪枚方のチーム枚方さん、熊本県の龍さんと戦い、これまた一勝一敗で最終的な順位は2位グループの2位という参加チームの真ん中の戦績となりました。

成績は昨年の1位リーグの3位より下がってしまいましたが、参加した他のチームとの交流はより深く、チームの結束はより強くなりそして酒の量もより多くなったそんな大阪大会でした。

来年の徳島大会にも参加したいと思いますので、その目標を叶えるために、練習を頑張っていきたいと思っています。

【新川大五露(釧路連盟) 村田 篤】

全国ソフトバレー・シルバーフェスティバル大阪枚方大会に前年度開催地として北海道連盟・釧路連盟の推薦を頂き、出場することが出来ました。一生に一度あるか・ないかという全国大会の出場を釧路大会に続き2年連続出場出来たことは、大変光栄なことだと思っています。全国大会の出場が決まった時から私たちの目標は、昨年の1位グループ準優勝を超える1位グループ優勝でした。

10月10日~12日枚方市総合体育館で行われた大会では、全国から選抜された54チームで3チームずつの組別予選リーグ戦が行われ、チーム7名で挑んだ第一試合で佐賀県代表の嬉野SCと対戦し1対2で敗れ、続く第二試合でも愛媛県代表の西条クラブAKOと対戦し1対2で敗れました。力の差はないと思いますが、全国では少しのミスや流れで試合の勝敗の明暗が分かると言う悔しい結果でした。翌日の決勝リーグ戦では2勝を目標に第一試合で富山県代表の海王丸と対戦し2対0で勝ち、続く第二試合でも滋賀県代表のびわこに2対0で勝ち三位グループの優勝、2勝2敗の成績で今大会を終了することが出来ました。

試合会場や交流会では、「昨年の釧路大会では大変お世話になりました」とか「釧路で美味しい物をたくさん食べてきました」という声をかけられ、全国の選手の皆さんや大会関係者の皆さんとも交流を深めることが出来ました。

また、遠征中は関西に住む兄弟や親戚と会ったり、姫路城、神戸、京都、USJなどの観光をメンバーがそれぞれ楽しむことも出来、大会以外でも有意義なものでした。

最後に本大会の出場にご支援・ご声援を頂きました北海道連盟の皆さま、釧路連盟の皆さま、そして快く全国大会に送りだしてくれた家族に感謝申し上げます。

第28回 全国健康福祉祭 ねりんピックおいでませ! 山口2015

銀メダル 平成27年10月16日(金)~20日(火)
山口県 周南市
おめでとう! 【旭川黄連雀(旭川連盟)
キャプテン 棚田 省三】



山口県で開催された、全国健康福祉祭ねりんピック(10月16日~20日)に、北海道代表として出場してきました。期間中素晴らしい天気恵まれ、約1万人の全国選手団が集結した総合開会式に参加出来た等全国大会の雰囲気を十分に堪能することが出来ました。

競技は、予選第一試合、堺市代表「そや堺」戦。70歳代の多い相手チームに対して若さ? が勝利快勝。幸先の良いスタートを切りました。二試合目は、鳥取県代表の「しかのフレンズ杏」。序盤から優位に立ちそのまま押し切って一セット目を10点で先取。このまま二セット目も行けそうと思ったが、後半追いつかれジュースになった。ここから日頃の培ってきた練習の成果が出て2-0で辛勝。

この結果予選一位通過が決まりました。競技二日目は、各ブロックの一位通過同士の戦いで、一試合目は沖縄県代表「てだこ遊球会」(なんと南北対決!)

一セット目は、調子の出ないまま8点であつさり取られたが、二・三セット目は粘り強いレシーブから攻撃に繋げるプレーで流れを掴み逆転で勝利。そして、最終試合は、島根県代表「斐川だんだん」戦。金メダルを懸けた戦いでしたが・・・一セットは8点で完敗。二セット目は序盤からリードしながら、中盤から少しづつ詰められ13-13と並ばれ一気に押し切られ0-2・・・銀メダルでした。これまで旭川黄連雀に関わってくれた全ての方々に感謝し、大会報告といたします。

